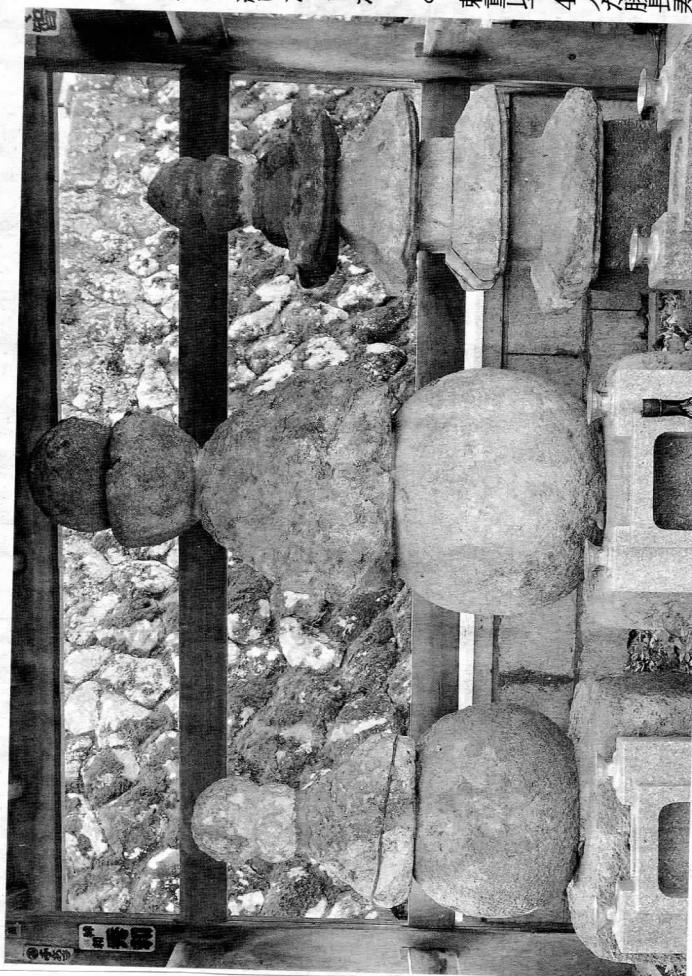


# ぶらり諏訪塾

諏訪大社上社前宮社務所裏の供養塔



諏訪照雲頼重の供養塔

前宮社務所裏、鶴冠社へ行く道の入口角に、諏訪(照雲)頼重の供養塔がある。

頼重といえば戦国時代に、甲斐の国と結ばれていた同盟を武田信玄に反故にされ、上原城を捨て桑原城まで撤退し竪城したが、最終的に甲府に送られ東光寺で自害させられた惣領家の諏訪(刑部大輔)頼重を思い起すが、ここに供養されている頼重は、鎌倉時代後期の大祝、諏訪(三河権守)頼重である。照雲(入道)は法名のようだ。戦国時代の頼重より十一代前(約200年前)の大祝だが、信州の武士をまとめられる武将のような存在だった。

鎌倉幕府は源頼朝の死後、北条家が執權という立場で実権を握り、約150年間も続いた。しか

し、流刑だった後醍醐天皇の命により幕府に不満を持つ武士が集結し、足利尊氏の裏返りなどにより六波羅探題を落とされ、最後は新田義貞に攻め込まれ、北条一族郎党873人が自殺して鎌倉幕府は滅亡したとされた。

しかしその時、諏訪頼重は北条高時の次男5歳の龜寿(時行)を諏訪に連れ帰り、密かにかくまつた。そして2年後、まだ7歳の北条時行を総大将にして、諏訪一族郎党・北条氏殘党・反後醍醐派・信濃の武将などこどもに奉兵し、信濃国守護の小笠原を始めとして関東の有力武将や足利直義を擊破し鎌倉を奪取した。

しかし25日後には、足利尊氏に大軍を派遣され鎌倉を奪還されるが、頼重以下43人が勝長寿院で自

殺した。彼らは頭の皮を剥いでからの自殺だったため、死体が誰か分からず時行は再び逃げ果せたのだ。その2年後に時行は再び鎌倉に進軍するのだが…。

以降は、集英社「逃げ上手の若君」作／松井慶徳に譲る。今年の7月からはTVアニメも始まるよ

うだ。

〔随時掲載〕

詳しい場所などの問い合わせは諏訪市事務局(電話070-8323-2107)。

- ぶらり諏訪塾の冊子は
- ・諏訪市觀光案内所  
(つばさ諏訪駅内)
  - ・れすとらん割烹いすみ屋  
(諏訪市諏訪)
  - ・書店「言事堂」  
(諏訪市末込)
  - ・すわ太昔情報センター  
(諏訪市博物館内)
  - ・諏訪書店(通販のみ)  
577-0997
  - ・柏屋カフェ&ギャラリー  
(諏訪市中洲神宮寺)  
で販売中です。

今回の筆者

五味光一さん

一級建築士。まち歩きイベントの講師も務める

諏訪大社前宮  
山供養塔  
諏訪照雲頼重

諏訪大社前宮

ヤ 北

ヤ 宮第二保

岡谷茅野線

高部東

宮第三保

宮第四保

宮第五保

宮第六保

宮第七保

宮第八保

宮第九保

宮第十保

宮第十一保

宮第十二保

宮第十三保

宮第十四保

宮第十五保

宮第十六保

宮第十七保

宮第十八保

宮第十九保

宮第二十保

宮第二十一保

宮第二十二保

宮第二十三保

宮第二十四保

宮第二十五保

宮第二十六保

宮第二十七保

宮第二十八保

宮第二十九保

宮第三十保

宮第三十一保

宮第三十二保

宮第三十三保

宮第三十四保

宮第三十五保

宮第三十六保

宮第三十七保

宮第三十八保

宮第三十九保

宮第四十保

宮第四十一保

宮第四十二保

宮第四十三保

宮第四十四保

宮第四十五保

宮第四十六保

宮第四十七保

宮第四十八保

宮第四十九保

宮第五十保

宮第五十一保

宮第五十二保

宮第五十三保

宮第五十四保

宮第五十五保

宮第五十六保

宮第五十七保

宮第五十八保

宮第五十九保

宮第六十保

宮第六十一保

宮第六十二保

宮第六十三保

宮第六十四保

宮第六十五保

宮第六十六保

宮第六十七保

宮第六十八保

宮第六十九保

宮第七十保

宮第七十一保

宮第七十二保

宮第七十三保

宮第七十四保

宮第七十五保

宮第七十六保

宮第七十七保

宮第七十八保

宮第七十九保

宮第八十保

宮第八十一保

宮第八十二保

宮第八十三保

宮第八十四保

宮第八十五保

宮第八十六保

宮第八十七保

宮第八十八保

宮第八十九保

宮第九十保

宮第九十一保

宮第九十二保

宮第九十三保

宮第九十四保

宮第九十五保

宮第九十六保

宮第九十七保

宮第九十八保

宮第九十九保

宮第一百保

宮第一百一保

宮第一百二保

宮第一百三保

宮第一百四保

宮第一百五保

宮第一百六保

宮第一百七保

宮第一百八保

宮第一百九保

宮第一百十保

宮第一百一十一保

宮第一百一十二保

宮第一百一十三保

宮第一百一十四保

宮第一百一十五保

宮第一百一十六保

宮第一百一十七保

宮第一百一十八保

宮第一百一十九保

宮第一百二十保

宮第一百二十一保

宮第一百二十二保

宮第一百二十三保

宮第一百二十四保

宮第一百二十五保

宮第一百二十六保

宮第一百二十七保

宮第一百二十八保

宮第一百二十九保

宮第一百三十保

宮第一百三十一保

宮第一百三十三保

宮第一百三十五保

宮第一百三十七保

宮第一百三十九保

宮第一百四十保

宮第一百四十一保

宮第一百四十三保

宮第一百四十五保

宮第一百四十七保

宮第一百四十九保

宮第一百五十保

宮第一百五十一保

宮第一百五十三保

宮第一百五十五保

宮第一百五十七保

宮第一百五十九保

宮第一百六十保

宮第一百六十一保

宮第一百六十三保

宮第一百六十五保

宮第一百六十七保

宮第一百六十九保

宮第一百七十保

宮第一百七十一保

宮第一百七十三保

宮第一百七十五保

宮第一百七十七保

宮第一百七十九保

宮第一百八十保

宮第一百八十一保

宮第一百八十三保

宮第一百八十五保

宮第一百八十七保

宮第一百八十九保

宮第一百九十保

宮第一百九十一保

宮第一百九十三保

宮第一百九十五保

宮第一百九十七保

宮第一百九十九保

宮第二百保

宮第二百一保

宮第二百二保

宮第二百三保

宮第二百四保

宮第二百五保

宮第二百六保

宮第二百七保

宮第二百八保

宮第二百九保

宮第二百十保

宮第二百十一保

宮第二百十二保

宮第二百十三保

宮第二百十四保

宮第二百十五保

宮第二百十六保

宮第二百十七保

宮第二百十八保

宮第二百十九保

宮第二百二十保

宮第二百二十一保

宮第二百二十二保

宮第二百二十三保

宮第二百二十四保

宮第二百二十五保

宮第二百二十六保

宮第二百二十七保

宮第二百二十八保

宮第二百二十九保

宮第二百三十保

宮第二百三十一保

宮第二百三十三保

宮第二百三十五保

宮第二百三十七保

宮第二百三十九保

宮第二百四十保

宮第二百四十一保

宮第二百四十三保

宮第二百四十五保

宮第二百四十七保

宮第二百四十九保

宮第二百五十保

宮第二百五十一保

宮第二百五十三保

宮第二百五十五保

宮第二百五十七保

宮第二百五十九保

宮第二百六十保

宮第二百六十一保

宮第二百六十三保

宮第二百六十五保

宮第二百六十七保

宮第二百六十九保

宮第二百七十保

宮第二百七十一保

宮第二百七十三保

宮第二百七十五保

宮第二百七十七保

宮第二百七十九保

宮第二百八十保

宮第二百八十一保

宮第二百八十三保

宮第二百八十五保

宮第二百八十七保

宮第二百八十九保

宮第二百九十保

宮第二百九十一保

宮第二百九十三保

宮第二百九十五保

宮第二百九十七保

宮第二百九十九保

宮第二百三十保

宮第二百三十一保

宮第二百三十三保

宮第二百三十五保

宮第二百三十七保

宮第二百三十九保

宮第二百四十保

宮第二百五十一保

宮第二百五十三保

宮第二百五十五保

宮第二百五十七保

宮第二百五十九保

宮第二百六十保

宮第二百六十一保

宮第二百六十三保

宮第二百六十五保

宮第二百六十七保

宮第二百六十九保

宮第二百七十保

宮第二百七十一保

宮第二百七十三保

宮第二百七十五保

宮第二百七十七保

宮第二百七十九保

宮第二百八十保

宮第二百九十一保

宮第二百九十三保